

# ご協力ありがとうございました

## ～SNS 家庭ルール作成～

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)は、LINEなどに代表される「利用者同士が交流を深め合うオンラインサービス」です。情報化が進む現代、SNSは我々にとっていっそう身近な存在になっていくことでしょう。「すぐに連絡がとれる」「自分の思いを発信できる」など、正しく使えば便利で人生を豊かにしてくれるものである反面、使い方に気をつけなければ「すぐに返事をくれなかった」「悪口を書きこんだ」といったことが原因で人間関係のトラブルにつながる可能性も秘めています。そこで、SNS 東京ルールや清新第二中学校 SNS 学校ルールを参考に、各家庭でも SNS 家庭ルールについて考えていただくこととなりました。以下は各家庭で決めていただいたルールの例です。

### ◇個人情報を開示しない ◇人が写っている画像などはネットに出さない

→他人の情報はもちろん、自分の個人情報もインターネットに公開しないようにしましょう。

### ◇知らない人とつながらない ◇知らない人と会わない

→知らない人とつながって交友を広げることができるのは SNS の利点の一つではありますが、同時に大きなリスクも秘めています。中学生のうちは避けるようにしましょう。

### ◇送る前に内容を確認する ◇人が嫌な気持ちになる投稿をしない ◇仲間外れにしない

→人の気持ちを考えて発信しなければいけない点は、オンラインでもオフラインでも同じです。目の前に人がいるつもりで振る舞うようにしましょう。

### ◇発信する際は正確な情報が確認する ◇複数のニュースを参照する

→悪質なデマやフェイクニュースの拡散に加担しないことも、とても大切なことです。

また、スマホ自体や今年度江戸川区から配布されたタブレットの使用方法についても、この機会に話し合った家庭が多かったようです。



### ◇1日の使用時間を決める ◇1日2時間以内

→使い過ぎに対する最も基本的な対策は、1日の使用時間を決めることです。1日の使用時間は2時間まで、とする家庭が多いようでした。

### ◇夜は使わない ◇暗い中では使わない ◇休憩をとる

→夜間の使用は寝不足や視力低下など、健康状態の悪化を招き、学校生活にも悪影響が出ます。

### ◇フィルタリングをかける ◇リビングで使う

→有害な情報に触れないようにする心がけは大切です。保護者の目の届くところで端末を使用することは、使い過ぎを防ぐことにもつながります。

### ◇テスト前は親に預ける ◇先に宿題を済ませる ◇勉強中は使わない

→「テスト期間中、スマホ・タブレットを遠ざけられればもっと集中できた。」このように感じた生徒は多いはずです。

各家庭におかれましては「SNS 家庭ルール」の策定についてご協力いただき、誠にありがとうございました。引き続き、学校でも指導を行ってまいります。今後ともご協力よろしくお祈りいたします。